

静岡県との対話状況について
(環境保全有識者会議報告書取りまとめ (2023 年 12 月 7 日) 以降)

① 2023 年 12 月 19 日 (火)

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局 自然保護課 室長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】モニタリング計画、静岡県文書（「リニア中央新幹線静岡工区有識者会議（環境保全有識者会議）に対する意見について（令和 5 年 11 月 1 日）」）への対応

【主な議論】

- ・国交省有識者会議（環境保全）の報告書の内容を踏まえて JR 東海が作成した今後のモニタリング計画案を示し、対話を行った。
- ・また、令和 5 年 11 月 1 日の静岡県から国交省宛の文書における 7 つの課題のうち、生物多様性に関する 6 つの課題（「沢の水生生物への影響予測が行われていない」、「沢の上流域の生物調査が不足している」等）について、対話を行った。
- ・静岡県からは、「今後も議論が必要と考える主な課題について、県専門部会で説明していただきたい」、「沢の上流域の生物調査については、県からもアプローチ可能なルートを情報提供できるか検討したい」との話があった。
- ・JR 東海からは、今後、県専門部会を開催する前には、県専門部会委員から国交省有識者会議（環境保全）の議論の内容等についてご質問があれば、JR 東海から説明を行いたい旨の話をした。

② 2023 年 12 月 20 日 (水)

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 理事ほか
交通基盤部河川砂防局 河川企画課 課長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】ツバクロ発生土置き場（盛土の安定性、土砂流出シミュレーション）

【主な議論】

- ・ツバクロ発生土置き場の安定性及び土砂流出シミュレーション、リスク管理、位置選定について、対話を行った。
- ・静岡県からは、発生土置き場の詳細な設計や解析の条件等を確認していききたいとの話があった。また、発生土置き場のリスクの考え方について、その基礎となる環境影響評価準備書、事後調査報告書に関する知事意見の説明があった。
- ・JR 東海からは、令和 5 年 8 月 3 日の第 15 回地質構造・水資源部会専門部会にて専門部会委員がご説明された「広域的な複合リスク」等に関する、静岡県のリスクの考え方について、すり合わせを行っていききたい旨の話をした。

③ 2024 年 1 月 17 日（水）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 理事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】ツバクロ発生土置き場（盛土の安定性、土砂流出シミュレーション）

【主な議論】

- ・ツバクロ発生土置き場の盛土の安定性や土砂流出シミュレーションの条件について、対話を行った。

④ 2024 年 1 月 24 日（水）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局 自然保護課 室長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】モニタリング計画

【主な議論】

- ・作業内容の深度化や地点の精査を行い更新した沢のモニタリング計画について、対話を行った。また、県専門部会委員からの意見（沢の上流域の調査、工事着手前のモニタリング、重点的な沢の選定等）について、対話を行った。
- ・静岡県からは、モニタリングの内容（方法や地点等）や生物への影響予測については、県専門部会で議論をしておく必要がある、また、沢の上流域へのルートについては、山岳関係者にヒアリングをしている、との話があった。

⑤ 2024 年 2 月 13 日（火）

【出席者】静岡県 政策推進担当部長
暮らし・環境部 部長、交通基盤部 参事ほか
JR 東海 企画推進部 部長、中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】水資源、生物多様性、トンネル発生土

【主な議題】対話の進め方

【主な議論】

- ・静岡県が、2024 年 2 月 5 日（月）に公表した資料「リニア中央新幹線整備の環境影響に関する JR 東海との「対話を要する事項」について」の「今後の主な対話項目」（以下、「今後の主な対話項目」という）の対話の進め方について、対話を行った。
- ・JR 東海からは、「今後の主な対話項目」について、静岡県の考えを具体的にお伺いしたい、また、県専門部会を開催する前に、調整を十分行わせていただきたい旨の話をした。
- ・静岡県からは、県専門部会委員も含めて調整を行う旨の話があった。

⑥ 2024 年 2 月 19 日（月）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 理事ほか

JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源、トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（リスクマトリクスとリスクマップ、田代ダム案等）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、水資源と発生土置き場の内容を中心に、静岡県の認識について、対話を行った。リスクマトリクス・リスクマップの整理方法や田代ダム案の取水抑制できない状態が継続する場合の対応について、対話を行った。また、発生土置き場に関して、現状における深層崩壊等のリスクへの考え方や対策について、対話を行った。
- ・静岡県からは、盛土があることにより谷幅が狭まり、洪水時の水位上昇などが、対岸や盛土の侵食を促進することへの懸念について説明があった。
- ・JR 東海からは、「今後の主な対話項目」には、工事着手前に整理する必要がある項目と、トンネル掘削を行いながら整理していく項目があるのではないかとのお話をした。

⑦ 2024 年 2 月 22 日（木）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか

JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の上流域調査、生物への影響予測等）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、「沢の上流域の調査、予測・評価が適切に実施されていない」とされていること等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、次回の生物多様性専門部会の内容について、説明があった。また、沢の上流域へのルートについては、山岳関係者にヒアリングをしている旨の話があった。

⑧ 2024 年 2 月 27 日（火）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 理事ほか

JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（ツバクロ発生土置き場（盛土の安定性、土砂流出シミュレーション））

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、ツバクロ発生土置き場の盛土の安定性や土砂流出シミュレーションの条件について、対話を行った。
- ・静岡県からは、現状の JR 東海のシミュレーションの詳細について、不明な点を確認した上で、県専門部会委員に相談する旨の話があった。

⑨ 2024 年 3 月 6 日（水）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源、生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（リスクマトリクスとリスクマップ、高速長尺先進ボーリング等）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、リスクマトリクスとリスクマップの整理方法、上流域モデル (GETFLOWS) により解析できない沢の源流部などの流量変化の予測について、対話を行った。また、山梨県内の高速長尺先進ボーリングの調査結果について、対話を行った。
- ・県専門部会委員から、リスクマトリクスとリスクマップの整理方法について説明があった。
- ・JR 東海からは、整理の仕方が課題であると認識し、必要に応じ、県専門部会委員に相談に乗っていただきたいとの話をした。

⑩ 2024 年 3 月 13 日（水）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局 生活環境課 主幹ほか
盛土対策課 班長
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 係長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（藤島発生土置き場）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、藤島発生土置き場への対策土の盛土について、対話を行った。
- ・静岡県からは、「静岡県盛土等の規制に関する条例」や「基準不適合土砂等の盛土等の措置に関する要綱」等の解釈について、説明があった。

⑪ 2024 年 3 月 14 日（木）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 理事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源、生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（モニタリング計画等）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、モニタリング計画等について、対話を行った。
- ・JR 東海からは、流域市町の皆さま等から、水の利用状況や地域の生活・産業の観点からのご意見をいただき、モニタリング地点や項目、計測頻度を更新していくという進め方（別紙 1）の説明と、県とは別途相談したい旨の話をした。
- ・静岡県からは、モニタリング計画については、県専門部会委員の意見を確認する必要があるとの話があった。

⑫ 2024 年 3 月 26 日（火）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（生物への影響予測、モニタリング計画等）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、水生生物等（生態系）への影響の予測・評価、水生生物等への影響の回避・低減措置と順応的管理、モニタリング計画の適否について、対話を行った。
- ・静岡県からは、水生生物への影響の具体的な予測・評価方法の考え方について説明があった。また、県が山岳関係者等から聴取した沢の上流域の関係情報が示された。

⑬ 2024 年 3 月 27 日（水）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 理事ほか

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源、生物多様性

【主な議題】高速長尺先進ボーリングの進め方

【主な議論】

- ・ J R 東海の高速長尺先進ボーリングの進め方について、対話を行った。
- ・ J R 東海からは、静岡県側も含めたボーリングの進め方やボーリング湧水の管理、ボーリングに伴い県外流出する湧水の取扱いについて、話をした。
- ・ 静岡県からは、県外流出する湧水の取扱いなどについて、J R 東海と県、流域の関係者間で認識の相違を生じさせないために、文書でのやりとりが必要である旨の話があった。

⑭ 2024 年 3 月 28 日（木）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 理事ほか

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（ツバクロ発生土置き場（土砂流出シミュレーション））

【主な議論】

- ・ 「今後の主な対話項目」のうち、ツバクロ発生土置き場の土砂流出シミュレーションの条件について、対話を行った。

⑮ 2024 年 4 月 9 日（火）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（高速長尺先進ボーリング、リスクマトリクスとリスクマップ）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、高速長尺先進ボーリング、リスクマトリクスとリスクマップ等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、リスクマトリクスとリスクマップについて、県専門部会委員との打合せの場を設けるとの話があった。

⑯ 2024 年 4 月 11 日（木）

【出席者】静岡県 政策推進担当部長
くらし・環境部 担当部長ほか
国土交通省 鉄道局施設課 課長ほか
JR 東海 企画推進部 部長ほか
中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源、生物多様性、発生土置き場

【主な議題】「今後の主な対話事項」（整理表）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話事項」に関する JR 東海の対応方針、静岡県の希望・要望・補足について、対話を行った。

⑰ 2024 年 4 月 11 日（木）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 理事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（高速長尺先進ボーリング）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、高速長尺先進ボーリングの実施に伴う湧水管理及び湧水の取扱い等について、対話を行った。
- ・JR 東海からは、再開後の高速長尺先進ボーリングのスケジュール、河川流量の測定方法等について説明した。

⑱ 2024 年 4 月 12 日（金）「第 12 回県生物多様性部会専門部会」

【出席者】静岡県 副知事ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分 類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水生生物等への影響の予測・評価、水生生物等への影響の回避・低減措置と順応的管理、モニタリング計画）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、水生生物等への影響の具体的な予測・評価手法、順応的管理の検討の進め方、モニタリング計画の適正について対話を行った。
- ・県専門部会は、具体的な予測・評価手法として「景観に基づく生息場評価法」を提案した。また、回避・低減措置については、薬液注入の事例や薬液注入以外の事例を提示すること、「景観に基づく生息場評価法」の実施に必要なモニタリング項目を工事着手前段階で実施すること等の意見があった。

⑲ 2024 年 4 月 15 日（月）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 理事ほか

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 係長ほか

【分 類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（ツバクロ発生土置き場）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、ツバクロ発生土置き場に係る土砂流出シミュレーションの条件の設定理由や根拠等について、対話を行った。

⑳ 2024 年 4 月 15 日（月）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分 類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（高速長尺先進ボーリング）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、高速長尺先進ボーリングの実施に伴う湧水管理及び湧水の取扱い等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、高速長尺先進ボーリングに係る湧水管理やモニタリングについて、県専門部会委員に意見を確認する旨の話があった。

⑳ 2024 年 4 月 17 日（水）

【出席者】静岡県 政策推進担当部長

くらし・環境部 担当部長ほか
国土交通省 鉄道局施設課 課長ほか
JR 東海 企画推進部 部長ほか
中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源、生物多様性、発生土置き場

【主な議題】「今後の主な対話事項」（整理表）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話事項」に関する JR 東海の対応方針、静岡県の希望・要望・補足について、対話を行った。

㉑ 2024 年 4 月 18 日（木）

【出席者】静岡県 政策推進担当部長

くらし・環境部 担当部長ほか
国土交通省 鉄道局施設課 課長ほか
JR 東海 企画推進部 部長ほか
中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源、生物多様性、発生土置き場

【主な議題】「今後の主な対話事項」（整理表）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話事項」に関する JR 東海の対応方針、静岡県の希望・要望・補足について、対話を行った。

㉒ 2024 年 4 月 23 日（火）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話事項」（リスクマトリクスとリスクマップ）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、高速長尺先進ボーリングにおけるリスクマトリクスとリスクマップ等について、対話を行った。
- ・県専門部会委員からは、リスクマトリクスとリスクマップについて、具体的な作成方法について説明があった。

②4 2024 年 4 月 24 日（水）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 課長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 係長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（藤島発生土置き場）盛土条例に基づく許可

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、藤島発生土置き場への対策土の盛土について、対話を行った。
- ・静岡県からは、「静岡県盛土等の規制に関する条例」に係る「基準不適合土砂等の盛土等の措置に関する要綱」に基づく確認書の記載方法及び添付書類について説明があった。

②5 2024 年 4 月 26 日（金）

【出席者】静岡県 政策推進担当部長
暮らし・環境部 担当部長ほか
国土交通省 鉄道局施設課 課長ほか
JR 東海 企画推進部 部長ほか
中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】トンネル発生土、水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（藤島発生土置き場）盛土条例に基づく許可

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、藤島発生土置き場への対策土の盛土について、JR 東海から「静岡県盛土等の規制に関する条例」に係る「基準不適合土砂等の盛土等の措置に関する要綱」の確認書案等を提示した。
- ・JR 東海が提示した確認書案について、静岡県が内容を確認することになった。

②6 2024 年 4 月 30 日（火）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 担当部長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（高速長尺先進ボーリング）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、高速長尺先進ボーリングの実施に伴う湧水管理やモニタリング等について、対話を行った。

⑳ 2024 年 5 月 10 日（金）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話事項」（生物への影響予測、順応的管理、沢の上流域調査等）

【主な議論】

- ・第 12 回生物多様性部会専門部会において方針合意した事項のうち、景観に基づく生息場評価法と順応的管理のシナリオに関する JR 東海の検討の進捗状況等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、沢の上流域へのルートに関する情報提供があった。

㉑ 2024 年 5 月 13 日（月）「第 16 回県地質構造・水資源部会専門部会」

【出席者】静岡県 副知事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（高速長尺先進ボーリング、リスクマトリクスとリスクマップ）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、高速長尺先進ボーリングの実施に伴う湧水管理やモニタリング等について、対話を行った。
- ・県専門部会として、JR 東海が計画している高速長尺先進ボーリングは、提示された湧水管理やモニタリングが確実に行われることで、一定のリスク管理がなされるものと、技術的観点から確認された。

㉒ 2024 年 5 月 15 日（水）

【出席者】静岡県 政策推進担当部長
くらし・環境部 担当部長ほか
国土交通省 鉄道局施設課 課長ほか
JR 東海 企画推進部 部長ほか
中央新幹線静岡工事事務所 副所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】静岡県自然環境保全条例に基づく協定について

【主な議論】

- ・静岡県自然環境保全条例に基づく協定について、JR 東海から協定書案等を提示し、今後の進め方について対話を行った。
- ・静岡県からは、協定の手続きに係る規定について説明があった。

⑩ 2024 年 5 月 21 日（火）

【電話打合】静岡県 くらし・環境部 担当者
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当者

【分 類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（藤島発生土置き場）盛土条例に基づく許可

【主な議論】

- ・静岡県からは、JR 東海が提示した盛土条例第 8 条第 1 項ただし書きに係る確認書案について、添付資料中の盛土の永久管理に関する不明な点を説明するよう話があった。

⑪ 2024 年 5 月 22 日（水）

【出席者】静岡県 交通基盤部 理事ほか
国土交通省 鉄道局施設課 室長ほか
JR 東海 企画推進部 副長
中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分 類】河川法に基づく許可

【主な議題】河川法手続きの標準的な協議の流れについて

【主な議論】

- ・河川法手続きに関するこれまでの静岡県との協議の内容確認と、今後の標準的な協議の流れについて、対話を行った。
- ・静岡県からは、河川法の手続きに必要なとなる行為等を確認するため、全体的な工事の内容やスケジュール等から今後説明するよう話があった。

⑫ 2024 年 5 月 23 日（木）

【出席者】静岡県 くらし・環境部環境局 参事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 係長ほか

【分 類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する今後の県専門部会での説明方針等について、対話を行った。

③③ 2024 年 5 月 24 日（金）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局 自然保護課 課長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】静岡県自然環境保全条例に基づく協定について

【主な議論】

- ・ JR 東海が提示した静岡県自然環境保全条例に基づく協定書案の内容について、対話を行った。
- ・ 静岡県からは、現段階で協定が締結出来るとする根拠を文書で示すよう話があった。
- ・ 静岡県からは、協定の内容等を検討する上で必要な情報を提供するよう話があった。

③④ 2024 年 6 月 3 日（月）

【出席者】静岡県暮らし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話事項」（生物への影響予測、順応的管理等）

【主な議論】

- ・ 第 12 回生物多様性部会専門部会において方針合意した事項のうち、景観に基づく生息場評価法と順応的管理のシナリオに関する JR 東海の検討の進捗状況について、対話を行った。
- ・ 委員からは、代償措置についても順応的管理の方法を決めておく必要があること、また JR 東海が試行した生息場評価法の区分を精査のうえで再度試行すること等の意見があった。

③⑤ 2024 年 6 月 6 日（木）

【出席者】静岡県暮らし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話事項」（沢の流量変化）

【主な議論】

- ・ 「今後の主な対話事項」のうち、沢の流量変化に関する JR 東海の検討の進捗状況について、対話を行った。
- ・ 委員からは、選定した項目を測定する目的や測定結果からわかることをわかりやすく示すこと等の意見があった。

③⑥ 2024 年 6 月 7 日（金）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局 自然保護課 課長 ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副所長 ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】静岡県自然環境保全条例に基づく協定について

【主な議論】

- ・ JR 東海から、5/24 の対話で静岡県より質問のあった項目について説明した。
- ・ 静岡県からは、JR 東海から説明のなかった 2 つの法令等について、本事業における該当の有無を説明するよう話があった。
- ・ 静岡県からは、ヤード内に設置する濁水処理施設の基数の考え方を明らかにするよう話があった。

③⑦ 2024 年 6 月 12 日（水）

【出席者】静岡県 副知事ほか
国土交通省 鉄道局技術審議官ほか
JR 東海 副社長ほか

【分類】全般的なこと

【主な議題】今後の進め方について

【主な議論】

- ・ 静岡県、JR 東海に国土交通省も入って協議を重ね、問題意識の共有が進んできたことを確認した。
- ・ 協議をより加速するため、および、情報共有の多重化のため、実務責任者レベルの協議で、河川法や盛土条例などの法令手続きに係る進捗状況を確認すること、事業実施上の課題等について連携していくことを話し合った。

③⑧ 2024 年 6 月 12 日（水）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局 参事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場）

【主な議論】

- ・ 「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する今後の県専門部会での説明方針等について、対話を行った。
- ・ 静岡県からは、周辺の沢からの土石流等について、地形図等による根拠資料を示すよう話があった。

③⑨ 2024 年 6 月 18 日（火）

【出席者】静岡県くらし・環境部環境局 自然保護課 室長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話事項」（生物への影響予測）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話事項」のうち、生物への影響予測（景観に基づく生息場評価法）について、対話を行った。
- ・委員からの助言を踏まえ、引き続き、検討を進めることとなった。

④⑩ 2024 年 6 月 20 日（木）

【出席者】静岡県くらし・環境部 参事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話事項」（沢の流量変化、モニタリングの具体的な手法等）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話事項」のうち、沢の流量変化（沢の源流部の流量変化の予測等）とモニタリングの具体的な手法等（順応的管理のシナリオ）について、対話を行った。
- ・静岡県からは、JR 東海からの提示資料について、県専門部会委員へ意見を伺う旨、話があった。

④⑪ 2024 年 6 月 20 日（木）

【出席者】静岡県くらし・環境部環境局 水資源課 参事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（モニタリング計画等）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、モニタリング計画等について、対話を行った。
- ・JR 東海からは、モニタリング地点や項目等の検討状況と、今後の進め方について話をした。
- ・静岡県からは、モニタリング計画については、県専門部会委員の意見を確認する必要があるとの話があった。

⑫ 2024 年 6 月 21 日（金）

【出席者】静岡県 くらし・環境部環境局生活環境課 課長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副所長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（藤島発生土置き場）盛土条例に基づく許可

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、藤島発生土置き場への対策土の盛土について、対話を行った。
- ・静岡県からは、「静岡県盛土等の規制に関する条例」に係る「基準不適合土砂等の盛土等の措置に関する要綱」に基づく確認書案について、記載事項や必要な添付書類等の説明があった。

⑬ 2024 年 6 月 25 日（火）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の流量変化、モニタリングの具体的な手法等）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の流量変化（沢の源流部の流量変化の予測等）とモニタリングの具体的な手法等（順応的管理のシナリオ）について、対話を行った。
- ・静岡県から、6 月 20 日に JR 東海が提示した資料に対する委員の意見等について、説明を受けた。

⑭ 2024 年 6 月 27 日（木）

【出席者】静岡県 くらし・環境部環境局 参事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 係長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、ツバクロ発生土置き場の侵食対策や崩壊土砂量を変えた感度分析について実施が可能か確認するよう話があった。

④⑤ 2024 年 6 月 28 日（金）

【出席者】静岡県 交通基盤部河川砂防局河川企画課 班長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副所長ほか

【分類】河川法に基づく許可

【主な議題】河川法手続きについて

【主な議論】

- ・静岡県から依頼があった工事の全体像に関し、具体的に提示する内容について、対話を行った。
- ・静岡県からは、河川に係る行為と影響を確認するため、全体的な工事内容やスケジュール等を確認できるよう、河川に関係する工事の概要資料とその関連図面、行程表（スケジュール）を作成するよう話があり、次回以降、資料をもって説明することとなった。

④⑥ 2024 年 6 月 28 日（金）

【出席者】静岡県くらし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（モニタリングの具体的な手法等、代償措置）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話事項」のうち、モニタリングの具体的な手法（順応的管理のシナリオ）と代償措置について、対話を行った。
- ・委員からは、順応的管理のシナリオについては、「回避・低減措置」と「代償措置」を分けて整理した方が良い等の意見があった。

④⑦ 2024 年 7 月 3 日（水）

【出席者】静岡県くらし・環境部環境局 自然保護課 室長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（生物への影響予測）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話事項」のうち、生物への影響予測（景観に基づく生息場評価法）について、対話を行った。
- ・委員からは、河川形態の分類について修正するよう意見があった。

④⑧ 2024 年 7 月 4 日（木）

【出席者】静岡県くらし・環境部 参事ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の流量変化、モニタリングの具体的な手法等）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話事項」のうち、沢の流量変化（ボーリング調査の実測データを踏まえた再解析等）とモニタリングの具体的な手法等（順応的管理のシナリオ）について、対話を行った。
- ・委員からは、薬液注入の事例については南アルプストンネル静岡工区で参考にできる技術に着目して整理するよう意見があった。

④⑨ 2024 年 7 月 4 日（木）

【出席者】静岡県くらし・環境部環境局水資源課 主幹ほか

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、J R 東海からの提示資料について、県専門部会委員へ意見を伺う旨、話があった。県専門部会委員へ説明するため、資料の提出の依頼があった。

⑤⑩ 2024 年 7 月 8 日（月）

【出席者】静岡県くらし・環境部環境局自然保護課 室長ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の流量変化、モニタリングの具体的な手法等）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話事項」のうち、沢の流量変化（沢の源流部の流量変化の予測等）とモニタリングの具体的な手法等（順応的管理のシナリオ）について、対話を行った。
- ・委員からは、沢の流量・水質・水温の常時計測結果を用いた考察方法について提案があった。

⑤1 2024 年 7 月 17 日（水）

【出席者】静岡県くらし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（生物への影響予測、沢の流量変化、モニタリングの具体的な手法等、代償措置）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話事項」のうち、生物への影響予測（景観に基づく生息場評価法）、沢の流量変化（沢の源流部の流量変化の予測等）、モニタリングの具体的な手法等（順応的管理のシナリオ）、代償措置について、対話を行った。
- ・委員からは、代償措置の基本的な考え方や順応的管理の管理フローに関する意見等があった。

⑤2 2024 年 7 月 22 日（月）

【出席者】静岡県くらし・環境部 担当部長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、県専門部会委員を交えて、県専門部会で対話する内容について確認する場を設けるとの話があった。

⑤3 2024 年 7 月 22 日（月）

【出席者】静岡県くらし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の流量変化）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話事項」のうち、沢の流量変化（沢の源流部の流量変化の予測）について、対話を行った。
- ・委員からは、沢の源流部における流量変化の予測方法に関する意見等があった。

⑤④ 2024 年 7 月 29 日（月）

【出席者】静岡県くらし・環境部環境局 主任ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の流量変化、モニタリングの具体的な手法等）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話事項」のうち、沢の流量変化（沢の源流部の流量変化の予測等）とモニタリングの具体的な手法等（順応的管理のシナリオ）について、対話を行った。
- ・委員からは、順応的管理の管理フローの作成についての助言があった。

⑤⑤ 2024 年 7 月 29 日（月）

【出席者】静岡県くらし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の流量変化、モニタリングの具体的な手法等）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話事項」のうち、沢の流量変化（沢の源流部の流量変化の予測等）とモニタリングの具体的な手法等（順応的管理のシナリオ）について、対話を行った。
- ・委員からは、実際の薬液注入の計画は、その時点までのトンネル掘削の実績も踏まえて検討すると思うので、その旨、わかるように説明した方が良い等の助言があった。

⑤⑥ 2024 年 7 月 29 日（月）

【出席者】静岡県くらし・環境部 参事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の流量変化、モニタリングの具体的な手法等）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話事項」のうち、沢の流量変化（沢の源流部の流量変化の予測等）とモニタリングの具体的な手法等（順応的管理のシナリオ）について、対話を行った。
- ・順応的管理の管理フローの内容等について確認を行った。

㉟ 2024 年 7 月 29 日（月）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局生活環境課 課長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副所長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（藤島発生土置き場）盛土条例に基づく許可

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、藤島発生土置き場への対策土の盛土について、対話を行った。
- ・静岡県からは、「静岡県盛土等の規制に関する条例」に係る「基準不適合土砂等の盛土等の措置に関する要綱」に基づく確認書案について、引き続き、記載事項や必要な添付書類等の説明があった。

㊱ 2024 年 7 月 30 日（火）

【出席者】静岡県暮らし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（生物への影響予測、沢の流量変化、モニタリングの具体的な手法等）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話事項」のうち、生物への影響予測（景観に基づく生息場評価法）、沢の流量変化（沢の源流部の流量変化の予測等）、モニタリングの具体的な手法等（順応的管理のシナリオ）について、対話を行った。
- ・委員からは、順応的管理のシナリオと沢の流量変化の予測に係る考え方について、意見等があった。また、景観に基づく生息場評価法については、委員に作業の進捗を説明し、今後の進め方について助言があった。

㊲ 2024 年 7 月 30 日（火）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 担当部長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・委員からは、発生土置き場における広域的な複合リスクについて詳細な説明があった。

㊦ 2024 年 8 月 1 日（木）

【出席者】静岡県 交通基盤部河川砂防局河川企画課 班長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副所長ほか

【分類】河川法に基づく許可

【主な議題】河川法手続きについて

【主な議論】

- ・JR 東海は、静岡県から依頼があった工事の全体像の資料を提示し説明した。静岡県からは、申請に必要な河川に影響する行為を確認できる工事全体の手順やスケジュール等について説明するよう話があった。
- ・JR 東海から静岡県へ、上記と並行して、河川法申請書案の内容確認について話をしたが、静岡県からは、審査の標準的なフローに基づき、本工事においても順を追って説明して欲しいとの話があった。

㊧ 2024 年 8 月 2 日（金）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 担当部長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話事項」（リスクマトリクスとリスクマップ）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、リスクマトリクスとリスクマップについて、対話を行った。
- ・委員からは、リスクマトリクスとリスクマップについて、基本的な考え方と具体的な作成方法について説明があった。

㊨ 2024 年 8 月 2 日（金）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 担当部長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・委員からは、資料の内容や表現について修正を求める指摘があった。

⑬ 2024年8月5日（月）「第13回県生物多様性部会専門部会」

【出席者】静岡県 副知事ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
地質構造・水資源部会専門部会委員

JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の流量変化、モニタリングの具体的な手法等、代償措置等）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の流量変化（沢の源流部の流量変化の予測等）、モニタリングの具体的な手法等（順応的管理のシナリオ）、代償措置等について対話を行った。
- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の流量変化に関する2項目（ボーリング調査データを用いた再解析、断層区分の科学的根拠）は対話完了となった。
- ・また、県専門部会からは、代償措置等に関する基本的な考え方が提案され、JR 東海は、基本的な考え方について同意した。

⑭ 2024年8月5日（月）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 水資源課主査ほか

JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 係長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、次回の県専門部会で提示する資料の修正内容の確認と、今後の委員との対話の予定について話があった。

⑮ 2024年8月7日（水）

【出席者】静岡県 副知事ほか

国土交通省 鉄道局技術審議官ほか

JR 東海 副会長ほか

【分類】全般的なこと

【主な議題】今後の進め方について

【主な議論】

- ・大井川の水資源、環境保全に関する静岡県と JR 東海との協議の状況について確認した。
- ・県と大井川流域8市2町との意見交換会（7/23）における主な意見について、認識を共有した。

⑥ 2024年8月8日（木）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 理事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・委員からは、発生土置き場における広域的な複合リスクについて再度詳細な説明があった。

⑦ 2024年8月19日（月）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 担当部長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、次回の専門部会での対話の範囲と発生土置き場の位置選定に係る資料の修正について話があった。

⑧ 2024年8月23日（金）

【出席者】静岡県 交通基盤部河川砂防局河川企画課 課長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副所長ほか

【分類】河川法に基づく許可

【主な議題】河川法手続きについて

【主な議論】

- ・JR 東海は、工事全体の手順とスケジュール等について資料を提示し説明を行った。
- ・静岡県からは、河川法手続きに際して、工事に伴う河川への影響と行為について、工事の進捗に応じた河川への影響を把握できるよう、追加説明の要望があった。

㉞ 2024 年 8 月 26 日（月）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する今後の県専門部会での説明内容や新たに実施した感度分析（再シミュレーション）等について、対話を行った。
- ・委員からは、発生土置き場の位置選定に係る資料やツバクロ発生土置き場対岸の水位・流速の変化を示す図等の内容や表現について修正を求める指摘があった。

㉟ 2024 年 8 月 26 日（月）

【出席者】静岡県 くらし・環境部環境局生活環境課 課長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副所長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（藤島発生土置き場）盛土条例に基づく許可

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、藤島発生土置き場への対策土の盛土について、対話を行った。
- ・静岡県からは、「同一事業性」および「管理の継続性」に関する解釈等について説明があった。

㊱ 2024 年 8 月 27 日（火）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 理事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・委員からは、ツバクロ発生土置き場周辺の各沢で土石流が発生した際の大井川本流に流出する土砂に係る資料の内容や表現について修正を求める指摘があった。

㉒ 2024 年 9 月 2 日（月）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、県専門部会における JR 東海の説明内容や表現について話があった。

㉓ 2024 年 9 月 4 日（水）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（ツバクロ発生土置き場直下の断層（推定））

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、ツバクロ発生土置き場直下の断層（推定）について、対話を行った。
- ・委員からは、県専門部会における JR 東海説明資料（案）で示されたツバクロ発生土置き場直下の断層（推定）が盛土に与える影響について意見があった。
- ・静岡県からは、ツバクロ発生土置き場直下に断層があると推定された以上、JR 東海が断層を特定して、どのような現象が起こる可能性があるか予測する必要があるという話があった。

⑦④ 2024 年 9 月 6 日（金）「第 17 回県地質構造・水資源部会専門部会」

【出席者】静岡県 副知事ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員

JR 東海 中央新幹線推進本部 副本部長ほか

企画推進部 副長

中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

国土交通省 鉄道局施設課 室長ほか

【分類】トンネル発生土、水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場）、高速長尺先進ボーリングの報告

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する 3 項目について、対話を行った。
- ・静岡県からは、JR 東海がツバクロ発生土置き場の直下に断層がある可能性を認識しながら、これまで県専門部会に説明していないことについて、県民の安全・安心に関わる情報は全て提示してほしいとの指摘があった。
- ・JR 東海から、高速長尺先進ボーリングの進捗について報告があった。

⑦⑤ 2024 年 9 月 10 日（火）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局 局長ほか

JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（藤島発生土置き場）盛土条例に基づく許可

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、藤島発生土置き場への対策土の盛土について、対話を行った。
- ・静岡県からは、「同一事業性」および「管理の継続性」に関する解釈等について説明があった。

⑦⑥ 2024 年 9 月 10 日（火）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局水資源課 主査ほか

JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 係長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、ツバクロ発生土置き場直下の断層（推定）に係る対話等の進め方について話があった。

㉗ 2024 年 9 月 10 日（火）

【出席者】静岡県 くらし・環境部環境局自然保護課 室長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（生物への影響予測等）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、生物への影響予測（景観に基づく生息場評価法）等について、対話を行った。
- ・委員からの助言を踏まえ、引き続き検討を進めることとなった。

㉘ 2024 年 9 月 11 日（水）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 理事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（高速長尺先進ボーリング）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、高速長尺先進ボーリングにおける湧水圧試験の実施について、対話を行った。
- ・委員からは、JR 東海の計画に対し、実施にあたっての留意点について指摘があった。

㉙ 2024 年 9 月 17 日（火）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の上流域調査、本流河川の保全措置等、高標高部の湧水と地下水のつながり、水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の上流域の水生生物等の生息状況の調査、樺島より上流（本流河川）の流量減少に対する具体的な保全措置とモニタリング計画、高標高部（千枚小屋付近）の湧水と地下水のつながり、大井川本流の水質・水温の変化による底生生物等への影響について、対話を行った。
- ・静岡県からは、上流域調査の計画の妥当性や生物への影響が懸念されない水質・水温の安全な管理基準値等について意見があった。

㊸ 2024 年 9 月 19 日（木）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（本流河川の保全措置等、高標高部の湧水と地下水のつながり）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、榎島より上流（本流河川）の流量減少に対する具体的な保全措置とモニタリング計画、高標高部（千枚小屋付近）の湧水と地下水のつながりについて、対話を行った。
- ・委員からは、榎島より上流の流量減少に関する予測の考え方や高標高部の湧き水に関する追加調査の方法等について意見があった。

㊹ 2024 年 9 月 24 日（火）

【出席者】静岡県 くらし・環境部環境局生活環境課 課長ほか

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副所長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（藤島発生土置き場）盛土条例に基づく許可

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、藤島発生土置き場への対策土の盛土について、対話を行った。
- ・J R 東海からは、「同一事業性」および「管理の継続性」に関する新たな質問について口頭で説明した。
- ・後日、静岡県からは、J R 東海の質問を文書で提出するよう話があった。

㊺ 2024 年 9 月 25 日（水）

【出席者】静岡県 くらし・環境部環境局水資源課 参事ほか

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水資源）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、水資源に係る田代ダム取水抑制案、リスク管理、モニタリングの計画と管理体制に関して、今後の県専門部会での説明資料を提示し、対話を行った。
- ・静岡県からは、次回の県専門部会での対話の範囲と資料の修正について話があった。

㊸ 2024 年 9 月 26 日（木）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の上流域調査、本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の上流域の水生生物等の生息状況の調査、樫島より上流（本流河川）の流量減少に対する具体的な保全措置とモニタリング計画、大井川本流の水質・水温の変化による底生生物等への影響について、対話を行った。
- ・委員からは、上流域調査の計画の妥当性や生物への影響が懸念されない水質・水温の安全な管理基準値の設定、モニタリング計画等について意見があった。

㊹ 2024 年 9 月 26 日（木）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、ツバクロ発生土置き場直下の断層（推定）に係る対話等の進め方について話があった。

㊺ 2024 年 9 月 27 日（金）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（回避・低減措置）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、薬液注入による回避・低減措置について、対話を行った。
- ・静岡県からは、他事例を踏まえ、南アルプストンネルにおける薬液注入の具体的な実施方法について意見があった。

㊦ 2024 年 9 月 30 日（月）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生活環境部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、大井川本流の水質・水温の変化による底生生物等への影響について、対話を行った。
- ・委員からは、濁水処理の方法等について意見があった。

㊧ 2024 年 10 月 1 日（火）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の上流域調査、本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の上流域の水生生物等の生息状況の調査、樺島より上流（本流河川）の流量減少に対する具体的な保全措置とモニタリング計画、大井川本流の水質・水温の変化による底生生物等への影響について、対話を行った。
- ・委員からは、上流域調査の計画の妥当性や水質や水温に関する影響の回避・低減措置等について意見があった。

㊨ 2024 年 10 月 2 日（水）

【出席者】静岡県 交通基盤部河川砂防局河川企画課 班長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副所長ほか

【分類】河川法に基づく許可

【主な議題】河川法手続きについて

【主な議論】

- ・河川法手続きに際して、工事に伴う河川への影響と行為のうち、県管理河川の工事中及び完成後の流量変化予測について、対話を行った。
- ・静岡県からは、工事の進捗に応じた河川への影響が確認できるよう、モニタリング会議で示された工事ステップ図に流量変化を記載した資料等を提出するよう話があった。

㊸ 2024 年 10 月 8 日（火）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・委員からは、資料提示の依頼と現地調査についての意見があった。

㊹ 2024 年 10 月 8 日（火）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、大井川本流の水質・水温の変化による底生生物等への影響について、対話を行った。
- ・委員からは、水質・水温に関する生物への影響が懸念されない安全な管理基準値の設定、影響予測の考え方、回避・低減措置等について意見があった。

㊺ 2024 年 10 月 9 日（水）

【出席者】静岡県 くらし・環境部環境局水資源課 参事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水資源）ほか

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、水資源に係る田代ダム取水抑制案、リスク管理、モニタリングの計画と管理体制について、対話を行った。
- ・静岡県からは、今後の県専門部会での説明資料について追加の意見があった。

㉔ 2024 年 10 月 16 日（水）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局自然保護課 主任ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（生物への影響予測）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、生物への影響予測（景観に基づく生息場評価法）について、対話を行った。
- ・委員からの助言を踏まえ、引き続き検討を進めることとなった。

㉕ 2024 年 10 月 16 日（水）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 担当部長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の上流域調査、本流河川の保全措置等、回避・低減措置、高標高部の湧水と地下水のつながり、水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話事項」のうち、沢の上流域の水生生物等の生息状況の調査、樺島より上流（本流河川）の流量減少に対する具体的な保全措置とモニタリング計画、薬液注入による回避・低減措置、高標高部（千枚小屋付近）の湧水と地下水のつながり、大井川本流の水質・水温の変化による底生生物等への影響について、対話を行った。
- ・静岡県からは、県専門部会委員の意見が伝えられた。

㉖ 2024 年 10 月 17 日（木）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（高標高部の湧水と地下水のつながり）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、高標高部（千枚小屋付近）の湧水と地下水のつながりについて、対話を行った。
- ・委員からは、高標高部の湧き水に関する追加調査の方法等について意見があった。

㊦ 2024 年 10 月 17 日（木）

【出席者】静岡県 くらし・環境部環境局水資源課 参事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水資源）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、水資源に係る田代ダム取水抑制案、リスク管理、モニタリングの計画と管理体制に関して、今後の県専門部会での説明資料について、修正した資料を提示し、説明を行った。
- ・静岡県からは、次回の県専門部会での対話の範囲と今後の進め方について話があった。

㊧ 2024 年 10 月 22 日（火）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
地質構造・水資源部会専門部会委員
生活環境部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（生物への影響予測、沢の上流域調査、本流河川の保全措置等、高標高部の湧水と地下水のつながり、水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、生物への影響予測（景観に基づく生息場評価法）、沢の上流域の水生生物等の生息状況の調査、榎島より上流（本流河川）の流量減少に対する具体的な保全措置とモニタリング計画、高標高部（千枚小屋付近）の湧水と地下水のつながり、大井川本流の水質・水温の変化による底生生物等への影響について、対話を行った。
- ・委員からは、景観に基づく生息場評価法の手法や上流域調査の計画の妥当性、水質・水温に関する生物への影響が懸念されない安全な管理基準値の設定や回避・低減措置等について意見があった。

㊿ 2024 年 10 月 28 日（月）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか
企画推進部 担当課長

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・委員からは、資料の内容や表現について修正を求める指摘や、現地調査についての意見があった。
- ・静岡県からは、委員と現地確認するよう提案があった。

㊿ 2024 年 10 月 28 日（月）

【出席者】静岡県 くらし・環境部環境局自然保護課 課長代理ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副長

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（高標高部の湧水と地下水のつながり、水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、高標高部（千枚小屋付近）の湧水と地下水のつながりと大井川本流の水質・水温の変化による底生生物等への影響について、対話を行った。
- ・委員からは、高標高部の湧き水に関する調査結果の解釈やトンネル湧水を河川へ放流することに伴う影響予測に用いるトンネル湧水の想定水温の考え方等について意見があった。

㊿ 2024 年 10 月 30 日（水）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、大井川本流の水質・水温の変化による底生生物等への影響について、対話を行った。
- ・これまでの県専門部会委員からの意見を踏まえ、影響予測に用いるトンネル湧水の想定水温の考え方等について確認した。

⑩ 2024 年 10 月 31 日（木）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 参事ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員

JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（高標高部の湧水と地下水のつながり、水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、高標高部（千枚小屋付近）の湧水と地下水のつながりと大井川本流の水質・水温の変化による底生生物等への影響について、対話を行った。
- ・これまでの県専門部会委員からの意見を踏まえ、影響予測に用いるトンネル湧水の想定水温の考え方等について確認した。

⑪ 2024 年 11 月 1 日（金）「第 14 回県生物多様性部会専門部会」

【出席者】静岡県 副知事ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員

地質構造・水資源部会専門部会委員

JR 東海 中央新幹線推進本部 副本部長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（生物への影響予測、高標高部の湧水と地下水のつながり、水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、生物への影響予測（景観に基づく生息場評価法）、高標高部（千枚小屋付近）の湧水と地下水のつながり、大井川本流の水質・水温の変化による底生生物等への影響（影響予測に用いるトンネル湧水の想定水温）について対話を行った。
- ・「今後の主な対話項目」のうち、新たに 2 項目（高標高部の湧水と地下水のつながり、大井川本流の水質・水温の変化による底生生物等への影響）について、新たに対話に着手した。

㊦ 2024 年 11 月 1 日（金）

【出席者】静岡県 交通基盤部河川砂防局河川企画課 班長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副所長ほか

【分類】河川法に基づく許可

【主な議題】河川法手続きについて

【主な議論】

- ・河川法手続きに際して、工事に伴う河川への影響と行為のうち、県管理河川の工事中及び完成後の流量変化予測について、対話を行った。
- ・静岡県からは、前回と今回の打合せ資料について、河川への影響を把握するため、県管理河川の流量予測について年平均より細かいデータがあるか等の確認依頼があった。

㊦ 2024 年 11 月 8 日（火）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・委員からは、ツバクロ発生土置き場対岸の屈曲部における詳細なモニタリングについて意見があった。

㊦ 2024 年 11 月 14 日（木）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 参事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の上流域調査）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の上流域の水生生物等の生息状況の調査について、対話を行った。
- ・JR 東海は、今年度実施した沢の上流域調査等の実施状況を説明した。
- ・静岡県からは、沢の上流域調査の計画策定においては、委員の意見を反映するよう話があった。

㊦ 2024 年 11 月 15 日（金）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の上流域調査）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の上流域の水生生物等の生息状況の調査等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、沢の上流域調査の計画について、具体的な説明が必要との話があった。

㊧ 2024 年 11 月 19 日（火）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・委員からは、ツバクロ発生土置き場に係る広域的な複合リスク②や対岸の河岸侵食、断層（推定）の影響等について意見があった。

㊨ 2024 年 11 月 20 日（水）

【出席者】静岡県 副知事ほか
国土交通省 鉄道局技術審議官ほか
JR 東海 副会長ほか

【分類】全般的なこと

【主な議題】今後の進め方について

【主な議論】

- ・モニタリング会議委員と大井川流域（8 市 2 町、静岡市）、静岡県との意見交換会における主な意見について、改めて認識を共有した。
- ・大井川の水資源、環境保全に関する静岡県と JR 東海との協議の状況について確認した。

⑩ 2024 年 11 月 26 日（火）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 理事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水資源）ほか

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、高速長尺先進ボーリングの結果等に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、県境から 300m 以内の先進坑のリスク管理等について整理するよう、話があった。

⑩ 2024 年 11 月 26 日（火）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 理事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、大井川本流の水温の変化による底生生物等への影響について、対話を行った。
- ・静岡県からは、実測データに基づくトンネル湧水温の予測方法を整理するよう、話があった。

⑩ 2024 年 11 月 26 日（火）

【出席者】静岡県 交通基盤部河川砂防局河川企画課 班長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副所長ほか

【分類】河川法に基づく許可

【主な議題】河川法手続きについて

【主な議論】

- ・河川法手続きに際して、工事に伴う河川への影響と行為のうち、県管理河川の工事中及び完成後の流量変化予測について、対話を行った。
- ・静岡県からは、影響の確認のため樫島上流部における季節変動を考慮した流量予測（工事中、完成後）を提示するよう、話があった。
- ・JR 東海からは、申請書案の精査に向けて、具体的な内容の相談を行い、静岡県からは、審査に必要な申請書の標準的な添付図書に対して助言があった。

⑩ 2024 年 11 月 27 日（水）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局生活環境課 課長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（藤島発生土置き場）盛土条例に基づく許可

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、藤島発生土置き場への対策土の盛土について、対話を行った。
- ・静岡県からは、JR 東海が提出した質問文について、県の条例解釈を確認する照会とするよう、話があった。

⑪ 2024 年 11 月 28 日（火）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 担当部長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水資源）、他工区（瑞浪市、町田市）で発生した事象の南アルプストンネル工事への影響

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、高速長尺先進ボーリングの結果や先進坑のリスク管理等に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、他工区（瑞浪市、町田市）で発生した事象の南アルプストンネル工事への影響等を整理するよう、話があった。

⑫ 2024 年 11 月 29 日（金）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 参事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（生物への影響予測、沢の上流域調査、本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、生物への影響予測（景観に基づく生息場評価法）、沢の上流域調査、本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響について対話を行い、今後の進め方を確認した。
- ・静岡県からは、委員の意見を踏まえた河川本流の流量減少の予測を示すよう、話があった。

⑭ 2024 年 12 月 4 日 (水)

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局自然保護課 室長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」(生物への影響予測、沢の上流域調査)

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、生物への影響予測(景観に基づく生息場評価法)、沢の上流域調査について対話を行い、今後の進め方を確認した。
- ・委員からは、影響の予測・評価の進め方や、上流域調査の対象とする沢の考え方等について、意見があった。

⑮ 2024 年 12 月 5 日 (木)

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」(水質・水温の変化による底生生物等への影響)

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、水質・水温の変化による底生生物等への影響について対話を行った。
- ・過去のボーリング調査の結果を水温変化の予測に活用する際の考え方を確認した。
- ・委員からは、トンネル湧水温の想定方法等について、意見があった。

⑯ 2024 年 12 月 5 日 (木)

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 担当部長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】トンネル発生土、水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」(発生土置き場、水資源)、他工区(瑞浪市、町田市)で発生した事象の南アルプストンネル工事への影響

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場や水資源に関する今後の県専門部会での説明内容、他工区(瑞浪市、町田市)で発生した事象の南アルプストンネル工事への影響について、対話を行った。
- ・委員からは、ツバクロ発生土置き場直下の断層に関する評価等について、意見があった。

⑪ 2024 年 12 月 6 日（金）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】トンネル発生土、水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場、水資源）、他工区（瑞浪市、町田市）で発生した事象の南アルプストンネル工事への影響

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場や水資源に関する今後の県専門部会での説明内容や他工区（瑞浪市、町田市）で発生した事象の南アルプストンネル工事への影響について、対話を行った。
- ・静岡県からは、次回の専門部会での対話の範囲と今後の進め方等について検討するよう、話があった。

⑫ 2024 年 12 月 12 日（木）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】他工区（瑞浪市、町田市）で発生した事象の南アルプストンネル工事への影響

【主な議論】

- ・他工区（瑞浪市、町田市）で発生した事象の南アルプストンネル工事への影響について、対話を行った。
- ・委員からは、他工区（瑞浪市、町田市）で発生した事象の南アルプストンネル工事への影響について、意見があった。

⑬ 2024 年 12 月 17 日（火）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副長

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響について、対話を行った。
- ・JR 東海から水収支解析の解析条件等の説明があり、今後の対話の進め方について確認した。
- ・静岡県からは、委員の意見を踏まえて水温変化の予測を検討するよう、話があった。

⑫ 2024 年 12 月 17 日（火）「第 18 回県地質構造・水資源部会専門部会」

【出席者】静岡県 副知事ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員

JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】トンネル発生土、水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場、水資源）、他工区（瑞浪市、町田市）で発生した事象の南アルプストンネル工事への影響

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する 2 項目、及び水資源に関する 2 項目について、対話を行った。
- ・その結果、発生土の 1 項目（ツバクロ発生土置き場の影響の予測・評価及びその対応）について、対話が完了した。また、水資源に関する 1 項目（田代ダム取水抑制案）について、新たに対話に着手した。
- ・他工区（瑞浪市、町田市）で発生した事象は、現在進めている静岡県と JR 東海との対話に影響を与えるものではないことを確認した。

⑬ 2024 年 12 月 18 日（水）

【出席者】静岡県 交通基盤部河川砂防局河川砂防管理課 班長ほか

JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副所長ほか

【分類】河川法に基づく許可

【主な議題】河川法手続きについて

【主な議論】

- ・河川法手続きに際して、工事に伴う河川への影響と行為のうち、県管理河川の工事中及び完成後の流量変化予測について、対話を行った。
- ・静岡県からは、改めて樺島上流部における季節変動を考慮した流量予測（工事中、完成後）を提示するよう、話が合った。
- ・JR 東海からは、申請書案の精査に向けて、引き続き、具体的な内容の相談を行い、静岡県からは、工事全体の工程の作成などの助言があった。

⑫ 2024 年 12 月 24 日 (火)

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 担当部長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」(発生土置き場)

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・委員からは、ツバクロ発生土置き場の直下に断層があることを踏まえた盛土の設計上要する対応等について、意見があった。

⑬ 2024 年 12 月 24 日 (火)

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局自然保護課 室長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」(本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響)

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響について、対話を行った。
- ・委員からは、流量減少の予測方法等について、意見があった。

⑭ 2024 年 12 月 24 日 (火)

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 担当部長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」(水資源)

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、高速長尺先進ボーリングの結果や先進坑のリスク管理等について、対話を行った。
- ・委員からは、高速長尺先進ボーリングで実施した調査及び今後実施予定の調査等について、意見があった。

㊦ 2024 年 12 月 25 日（水）

【出席者】静岡県 くらし・環境部環境局自然保護課 室長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響について対話を行った。
- ・本流河川の流量減少の予測について、地質構造・水資源部会専門部会委員の意見を踏まえ、実測データに基づく分析を行う旨を説明し、説明した方法で検討を進めていくこととなった。
- ・委員からは、流量減少の予測方法等について意見があった。

㊧ 2024 年 12 月 26 日（木）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副長

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響について、対話を行った。
- ・静岡県からは、水質の管理基準値の考え方等について整理するよう、話があった。

㊨ 2025 年 1 月 7 日（火）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の上流域調査、本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の上流域調査、本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響について対話を行い、今後の進め方を確認した。
- ・静岡県からは、委員の意見を踏まえた上流域調査の計画等について整理するよう、話があった。

㊦ 2025 年 1 月 14 日 (火)

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」(水資源)

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち田代ダム取水抑制案、リスク管理、モニタリングについて、また、高速長尺先進ボーリングの結果や先進坑のリスク管理について、対話を行った。
- ・委員からは、モニタリングにおける地下水位の計測データの判定方法等について、意見があった。

㊧ 2025 年 1 月 14 日 (火)

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」(本流河川の保全措置等)

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、本流河川の保全措置等について対話を行った。
- ・本流河川の流量減少の予測について、JR 東海から実測データに基づく分析結果を説明し、今後の進め方を確認した。
- ・委員からは、流量減少の具体的な予測方法等について、意見があった。

㊨ 2025 年 1 月 15 日 (水)

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」(発生土置き場、水資源)

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場や先進坑のリスク管理等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、次回の専門部会での対話の範囲と今後の進め方について検討するよう、話があった。

㊦ 2025 年 1 月 20 日（月）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水資源）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、先進坑のリスク管理や、県境付近から実施する高速長尺先進ボーリングのリスク管理について、対話を行った。
- ・静岡県からは、先進坑のリスク管理と 12 月に一旦終了した高速長尺先進ボーリングのリスク管理の違いとその理由について整理するよう、話があった。

㊦ 2025 年 1 月 20 日（月）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員

地質構造・水資源部会専門部会委員

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（本流河川の保全措置等）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、本流河川の保全措置等について対話を行った。
- ・本流河川の流量減少の予測について、J R 東海から実測データに基づく分析結果を説明し、今後の進め方を確認した。
- ・委員からは、流量減少の具体的な予測方法等について、意見があった。

㊦ 2025 年 1 月 20 日（月）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員

J R 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の上流域調査）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の上流域調査について対話を行った。
- ・沢の上流域調査について、J R 東海から調査方針を説明し、今後の進め方を確認した。
- ・委員からは、上流域調査の具体的な方法等について、意見があった。

⑬ 2025 年 1 月 22 日 (水)

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」(発生土置き場)

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・委員からは、ツバクロ発生土置き場の直下に断層があることを踏まえた盛土の設計上要する対応について、意見があった。

⑭ 2025 年 1 月 22 日 (水)

【出席者】静岡県 くらし・環境部環境局自然保護課 室長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」(沢の上流域調査)

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の上流域調査について対話を行った。
- ・沢の上流域調査について、JR 東海から調査方針を説明し、今後の進め方を確認した。
- ・委員からは、上流域調査の具体的な方法等について、意見があった。

⑮ 2025 年 1 月 23 日 (木)

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副長

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」(沢の上流域調査、水質・水温の変化による底生生物等への影響)

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の上流域調査、水質・水温の変化による底生生物等への影響について対話を行った。
- ・静岡県からは、沢の上流域調査や水質の管理基準値の考え方等について整理するよう、話があった。

㊦ 2025 年 1 月 24 日（金）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の上流域調査）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の上流域調査について対話を行った。
- ・沢の上流域調査について、JR 東海から調査方針を説明し、今後の進め方を確認した。
- ・委員からは、上流域調査の具体的な方法等について、意見があった。

㊧ 2025 年 1 月 28 日（火）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の上流域調査、本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の上流域調査、本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響について、対話を行った。
- ・静岡県からは、沢の上流域調査や水質の管理基準値の考え方等について整理するよう、話があった。

㊨ 2025 年 1 月 29 日（水）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（本流河川の保全措置等）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、本流河川の保全措置等について対話を行った。
- ・本流河川の流量減少の予測について、JR 東海から分析結果を説明し、今後の進め方を確認した。
- ・委員からは、流量減少の具体的な予測方法等について、意見があった。

⑭ 2025 年 1 月 30 日（木）

【出席者】静岡県 交通基盤部河川砂防局河川企画課 班長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副所長ほか

【分類】河川法に基づく許可

【主な議題】河川法手続きについて

【主な議論】

- ・河川法手続きに際して、工事に伴う河川への影響と行為のうち、県管理河川の工事中及び完成後の流量変化予測について、対話を行った。
- ・静岡県からは、平成 28 年に JR 東海が作成した榎島上流の年平均流量予測結果の提示があり、改めて榎島上流部における季節変動を考慮した流量予測（工事中、完成後）を提示するよう、話があった。
- ・JR 東海からは、申請書案の精査に向けて、引き続き、具体的な内容の相談を行った。また、西俣ヤードの護岸復旧実施に関する相談を行い、静岡県からは審査に必要となる具体的な図面などを提示するよう、話があった。

⑮ 2025 年 1 月 31 日（金）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水資源）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、先進坑のリスク管理等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、委員の意見を踏まえ今後実施する調査等について整理するよう、話があった。

⑯ 2025 年 1 月 31 日（金）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（発生土置き場）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、発生土置き場に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・委員からは、ツバクロ発生土置き場の直下に断層があることを踏まえた盛土の設計上要する対応について、意見があった。

⑬ 2025 年 1 月 31 日（金）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
生活環境部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の上流域調査、本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の上流域調査、本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響について対話を行った。
- ・それぞれの対話項目について、JR 東海から説明し、今後の進め方を確認した。
- ・委員からは、水質のリスク管理の考え方等について、意見があった。

⑭ 2025 年 2 月 3 日（月）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副長

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（本流河川の保全措置等）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、本流河川の保全措置等について対話を行い、今後の進め方を確認した。
- ・静岡県からは、これまでの委員の意見を踏まえて本流河川の流量減少の予測を検討するよう、話があった。

⑮ 2025 年 2 月 5 日（水）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、水質・水温の変化による底生生物等への影響について対話を行い、今後の進め方を確認した。
- ・委員からは、水質のリスク管理の考え方等について、意見があった。

⑭ 2025年2月6日（木）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
地質構造・水資源部会専門部会委員
国土交通省 鉄道局施設課 室長
JR東海 企画推進部 担当課長
中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の上流域調査、本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の上流域調査、本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響について対話を行った。
- ・委員からは、沢の上流域調査の方法や水質の管理基準値の考え方等について、意見があった。

⑮ 2025年2月7日（金）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
JR東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水資源）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、先進坑のリスク管理やモニタリング、県境付近から実施する高速長尺先進ボーリングのリスク管理について、対話を行った。
- ・静岡県からは、次回の専門部会での対話の範囲と今後の進め方等について検討するよう、話があった。

⑯ 2025年2月7日（金）

【出席者】静岡県 くらし・環境部環境局水資源課 参事ほか
JR東海 中央新幹線静岡工事事務所 担当課長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水資源）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、田代ダム取水抑制案、リスク管理、モニタリングについて、対話を行った。
- ・静岡県からは、田代ダム案取水抑制案における県外流出量の測定方法に関する内容や表現等について、修正を求める指摘があった。

㊦ 2025 年 2 月 10 日 (月)

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 担当部長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」(先進坑、水資源)

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、先進坑の掘削に伴う湧水管理やモニタリング等について、また、田代ダム取水抑制案、リスク管理、モニタリングについて、対話を行った。
- ・委員からは、田代ダム取水抑制案における県境付近の断層破碎帯を掘削した際のリスク管理等について、意見があった。

㊧ 2025 年 2 月 12 日 (水)

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生活環境部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副長

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」(水質・水温の変化による底生生物等への影響)

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、水質・水温の変化による底生生物等への影響について対話を行い、今後の進め方を確認した。
- ・委員からは、濁水処理設備等で使用する薬剤の安全性について確認するよう、意見があった。

⑮ 2025 年 2 月 13 日（木）「第 15 回県生物多様性部会専門部会」

【出席者】静岡県 副知事ほか

静岡県中央新幹線環境保全連絡会議

生物多様性部会専門部会委員

地質構造・水資源部会専門部会委員

国土交通省 鉄道局施設課 室長

JR 東海 企画推進部 担当課長

中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の上流域調査、本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、沢の上流域調査、本流河川の保全措置等、水質・水温の変化による底生生物等への影響について対話を行った。
- ・「今後の主な対話項目」のうち、新たに 1 項目（底生動物の無被害濁度を超えない安全な管理基準値の設定）について対話完了となり、2 項目（「樫島より上流（本流河川）の流量減少に対する具体的な保全措置」「底生生物等への影響の回避・低減措置」）について新たに対話に着手した。

⑯ 2025 年 2 月 17 日（月）

【出席者】静岡県 副知事ほか

国土交通省 鉄道局技術審議官ほか

JR 東海 副会長ほか

【分類】全般的なこと

【主な議題】今後の進め方について

【主な議論】

- ・大井川の水資源、環境保全に関する静岡県と JR 東海との協議の状況について確認した。

⑰ 2025 年 2 月 17 日（月）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 参事ほか

JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の上流域調査、水質・水温の変化による底生生物等への影響等）

【主な議論】

- ・生物多様性に係る「今後の主な対話項目」のうち、沢の上流域調査、水質・水温の変化による底生生物等への影響等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、水質のリスク管理等について検討に必要な情報を整理するよう、話があった。

㊦ 2025 年 2 月 18 日 (火)

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 担当部長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」(水資源)

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、先進坑のリスク管理や高速長尺先進ボーリングのリスク管理について、また、田代ダム取水抑制案、リスク管理、モニタリングについて、対話を行った。
- ・静岡県からは、先進坑掘削中の管理フローにおける、管理値を超過した際の対応について、内容や表現等を修正するよう、話があった。

㊧ 2025 年 2 月 20 日 (木)

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 担当部長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」(水資源)

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、先進坑のリスク管理について、また、田代ダム取水抑制案のリスク管理について、対話を行った。
- ・委員からは、田代ダム取水抑制案のリスク管理における、西俣川へ流入する沢の流量調査等について、意見があった。

㊨ 2025 年 2 月 21 日 (金)

【出席者】静岡県 交通基盤部河川砂防局河川企画課 課長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副所長ほか

【分類】河川法に基づく許可

【主な議題】河川法手続きについて

【主な議論】

- ・河川法手続きに際して、工事に伴う河川への影響と行為のうち、県管理河川の工事中及び完成後の流量変化予測について、対話を行った。
- ・JR 東海から、榎島上流部のトンネル完成後の期別流量予測について説明を行った。静岡県からは、今回提示された完成後の流量予測に加え、工事中の河川への影響について提示するよう、話があった。
- ・JR 東海からは、申請書案の精査に向けて、引き続き、具体的な内容の相談を行った。また、西俣ヤードの護岸復旧実施に関する相談を引き続き行い、静岡県からは審査に必要となる図面などを提示するよう、話があった。

㊦ 2025 年 2 月 21 日（金）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 理事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水資源）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、モニタリングについて対話を行った。
- ・委員からは、上流域や中下流域におけるモニタリングに関する内容や表現等について、意見があった。

㊧ 2025 年 2 月 27 日（木）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
国土交通省 鉄道局施設課 室長
JR 東海 企画推進部 担当課長
中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水資源）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、先進坑のリスク管理、高速長尺先進ボーリングのリスク管理について、また、田代ダム取水抑制案、リスク管理、モニタリングについて、対話を行った。
- ・委員からは、田代ダム取水抑制案における、県外流出量の測定に関する内容や表現等について、意見があった。

㊨ 2025 年 3 月 3 日（月）

【出席者】静岡県 くらし・環境部 担当部長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水資源）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、先進坑のリスク管理や高速長尺先進ボーリングのリスク管理について、また、田代ダム取水抑制案、リスク管理、モニタリングについて、対話を行った。
- ・静岡県からは、田代ダム取水抑制案における、リスク管理に関する内容や表現等について修正するよう、話があった。

㊦ 2025 年 3 月 3 日（月）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」（沢の上流域調査）

【主な議論】

- ・生物多様性に係る「今後の主な対話項目」のうち、沢の上流域調査について、今後の進め方を確認した。
- ・委員からは、上流域調査の具体的な方法等について、意見があった。

㊧ 2025 年 3 月 5 日（水）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 参事ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】施工ヤードについて

【主な議論】

- ・JR 東海が提示した施工ヤード図をもとに、静岡県自然環境保全条例に基づく協定締結に向けて必要となる内容（面積等）について、対話を行った。
- ・静岡県からは、ヤード整備計画について整理するよう、話があった。

㊨ 2025 年 3 月 5 日（水）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部環境局 局長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】トンネル発生土

【主な議題】「今後の主な対話項目」（藤島発生土置き場）盛土条例に基づく許可

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、藤島発生土置き場への対策土の盛土について、対話を行った。
- ・JR 東海の条例解釈を確認する照会に対し、静岡県から回答があった。

⑮ 2025 年 3 月 6 日 (木)

【出席者】静岡県 くらし・環境部環境局水資源課 主査ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」(水資源)

【主な議論】

- ・山梨工区の先進坑において今後実施する調査について、対話を行った。
- ・委員からは、山梨工区の先進坑で実施する地質調査におけるコア採取等について、意見があった。

⑯ 2025 年 3 月 11 日 (火)「第 19 回県地質構造・水資源部会専門部会」

【出席者】静岡県 副知事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
国土交通省 鉄道局施設課 室長
JR 東海 企画推進部 担当課長
中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」(水資源)、先進坑のリスク管理等

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、水資源に関する 5 項目について、対話を行った。
- ・その結果、水資源の 3 項目(田代ダム取水抑制案の実際の運用サイクル等、リスク管理の手法等、トンネル湧水を大井川に戻す方策におけるリスク管理)について、対話が完了した。また、新たに 1 項目(田代ダム取水抑制案におけるリスク管理)について、対話に着手した。

⑰ 2025 年 3 月 13 日 (木)

【出席者】静岡県 くらし・環境部 参事ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 生物多様性部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 副長ほか

【分類】生物多様性

【主な議題】「今後の主な対話項目」(生物への影響予測、沢の上流域調査、水質・水温の変化による底生生物等への影響)

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、生物への影響予測、沢の上流域調査、水質・水温の変化による底生生物等への影響について対話を行い、今後の進め方を確認した。
- ・委員からは、上流域調査の具体的な方法や水質のリスク管理の考え方等について、意見があった。

⑯ 2025 年 3 月 14 日（金）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 担当部長ほか
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】「今後の主な対話項目」（水資源、発生土）

【主な議論】

- ・「今後の主な対話項目」のうち、水資源及び発生土に関する今後の県専門部会での説明内容等について、対話を行った。
- ・静岡県からは、次回専門部会に向けた今後の進め方等について検討するよう、話があった。

⑰ 2025 年 3 月 19 日（水）

【出席者】静岡県 暮らし・環境部 担当部長ほか
静岡県中央新幹線環境保全連絡会議 地質構造・水資源部会専門部会委員
JR 東海 中央新幹線静岡工事事務所 所長ほか

【分類】水資源

【主な議題】山梨工区の先進坑において実施した調査、「今後の主な対話項目」（水資源）

【主な議論】

- ・山梨工区の先進坑において実施した調査及び水資源に関わるモニタリングについて、対話を行った。
- ・委員からは、山梨工区の先進坑で今後実施する地質調査におけるコア採取や地下水のモニタリング等について、意見があった。